



ひがしかぐら

NO. 97

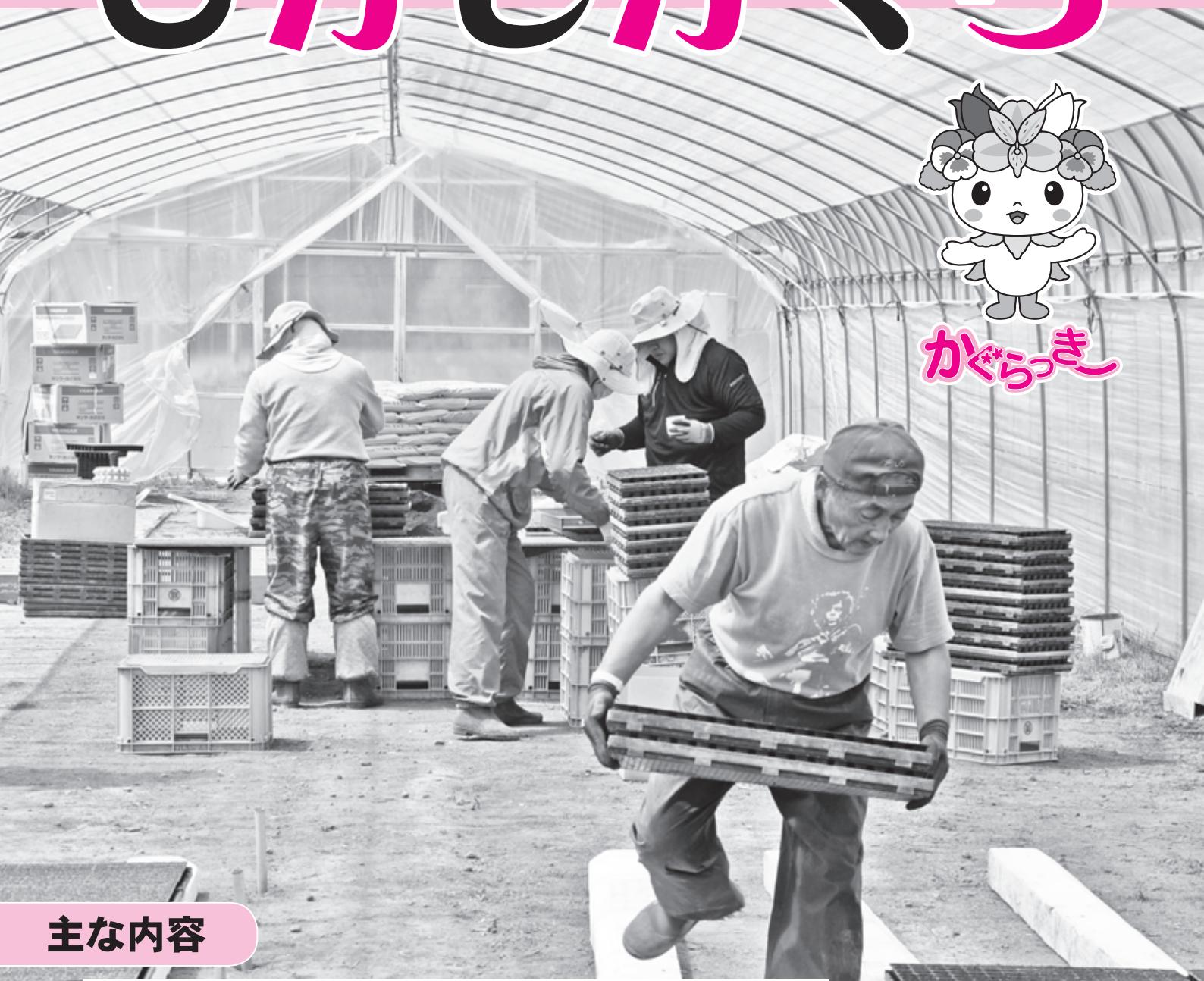
こんにちは

議会だより です

ひがしかぐら



かぐらっキー



主な内容

第1回定例会 ● 平成30年2月28日～3月20日

- ・予算等審査特別委員会
- ・一般質問 8名
- ・主な議案・臨時会
- ・議会の動き
- ・交番開所式

万円
減額

可
決



渡辺 一志委員長

- 花のまちづくり事業の強化は**
- Q** 花のまちづくり推進事業で花のまちを盛り上げる計画や、ガーデナーの育成強化をおこなつて頂きました。
- Q** 運転免許証の返納手続きを町でやつてもらえないか。
- A** 今後調査をし、検討して参ります。
- 免許証の返納手続きを**
- 町でやれないのか**

- Q** 時間外手当予算の件で、これまで数年の実績が1,700万円で来年度の予算が約1,400万円と計上されているが、足りなくなれば補正予算を出せばよいという安易な考えているのではないですか。
- A** 一般財源の確保もありますので、職員給与の何%と決めて組んでいます。

- 時間外手当での算出根拠は**

- 防犯カメラの設置は**
- Q** 東聖ひじり野地区に防犯カメラの設置はできないのか。



町育苗センター「花の駅」

- 複合施設建設事業の測量委託内訳は**
- Q** 複合施設建設事業で、測量調査設計委託費の基本設計の段階で2,000万円という金額の内訳を教えてください。
- A** 基本設計委託料に1,836万円と、その基本計画作成支援業務委託料に200万円を予定しております。

- 上川町村会特別会計負担金内訳は**
- Q** 上川町村会特別会計負担金179万円の内訳を教えてください。
- A** 負担金の内訳は9項目で、科目が多岐にわたり事務の複雑化を招きかねないことから、特別会計の負担金一本で整理させていただいております。

- 現状では協議していませんが、防犯について東警察署等と協議をして参ります。**

予算等審査特別委員会

質
疑
応
答

行政のスリム化・効率化で健全な財政運営を図る!

- A** 今年度も予算を組んでおりませんので、寄せ植え教室や講演会等をおこなつて行きたいと考えています。又、町民に向けた、花のまち推進事業も検討して参ります。

- A** 現状では協議していませんが、防犯について東警察署等と協議をして参ります。

平成30年度
予算

59億3,600

前年度予算比 4億7,000万円7.3%

アゼリアハイツの収支状況は

Q アゼリアハイツの運営が赤字であると聞いているが、黒字の見通しはあるのか。又、町としてどのように対応していくのか。

A 介護報酬改定により平成27年より収支が赤字となっています。平成30年度は改善を図り黒字の見込みです。町としては将来の見通し等、協議して参ります。

不妊治療助成の利用状況は

Q 現在、不妊治療助成金を利用している方は何人いますか。

A 2名の方が助成を受けています。



幼保連携の具体的な見通しは

Q 中央保育園と東神楽幼稚園の認定こども園への移行はいつ頃になるのかとよく住民から聞かれます。どのように計画していますか。

A 30年度前半に具体的な保育内容、施設の問題を考え、31年度以降のいつから取り組むか等を示してくださいと考えています。

第三の居場所づくりの体制は

Q 第三の居場所保育事業の所長はどういう方を迎えるのですか、どのような方法で雇用するのですか。

A 小学校の校長の〇Bの方にお願いしたいと考えています。幼稚園の園長と同様に嘱託職員という形で雇用します。

部活指導員の報酬対象は

Q 部活動指導員の報酬が計上されているがどの部活を想定しますか。活動時間及び報酬はどうなっていますか。

A 野球部、ソフトボール部、ソフトテニス部と吹奏楽部のうち3つの部のなかで3名を出来ればと考えています。1日2時間、週4日で時給が1,130円です。

住宅リフォーム事業の内容は

Q 住宅リフォーム事業ですが省エネ工事が最大150万円となっています。具体的にどのような工事が対象ですか。

A 断熱性能とか開口部の断熱にかかる工事を対象とし、細部の運用は議決後に定めます。

中小企業者の融資制度の対象は

Q 中小企業者の融資制度の条例改正の議案では、「商工業者」を「者」に改めるとしています。改正後は農家でも融資対象となるのですか。

A 商工会に加入していない商工业者を対象としています。農業者は対象としていません。

小学校の外国語授業の内容は

Q 「基礎的語学力の向上を図るために、小学生の外国語の授業時間数を増やす」と町政執行方針にあります。が具体的にどうするつもりですか。

A 4年生は35時間、そして中学校の英語教師を4月から1名増員し、小学校教員と連携したり、小学校に出向いて授業を行ったりします。



伊藤一乗議員

- 1 小中一貫教育の導入に向けた制度改革の取組みを開始しているが、その具体的説明を
- 2 小型除雪機の貸し出し並びに社協による福祉除雪の状況は

森國孝芳議員

- 1 地域高規格道路について
- 2 臨時職員について
- 3 中学生の安全確保について
- 4 小中一貫教育について



生出栄議員

- 1 戸別所得補償の廃止後、コメ農家はどう守るか
- 2 就学援助の給付水準はどうなりますか
- 3 児童クラブの専用施設を
- 4 無期転換ルールを避ける目的で雇用していないか

大門登議員

- 1 深刻な地方の人口減少対策は
- 2 特定健診の無料化を
- 3 東聖小学校の校長住宅について



清野修一議員

- 1 東神楽町教育大綱について

竹久美紀恵議員

- 1 認知症を正しく理解し、住み慣れた地域で暮らせる対策を
- 2 居場所づくり・大人カフェ・子ども食堂の関わりと必要性
- 3 空港民営化に伴う東神楽町の現状と「空の駅」構想と進行状況は



山口千春議員

- 1 昨年12月のひじり野北における断水について
- 2 農家の空き家へ開業希望者を積極的に受けるべき

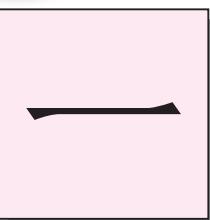
丸田隆嗣議員

- 1 観光について①森林公園のリニューアルについて
- 2 観光について②観光客数について
- 3 観光について③指定管理者について
- 4 観光について④観光農園について



ここが
聞きたい

質問・答弁は要約されています
議会だよりでは質問の内容を要約して載せております。質問全文については、スペースの都合から載せることができませんが、詳しく知りたい方は、東神楽町議会事務局とふれあい交流館に会議録が置いてありますので、どうぞご利用ください。



第1回定例会では
8人が一般質問しました。

伊藤一乗議員

**問**

教育委員会では、小中一貫教育の導入に向けた取組みを行っているが、その具体的説明を

答

小中学校の一貫的教育課程の編成と、学習規律や生徒指導等で「中1ギャップ」の解消を目指す

質問 当町で、平成31年度から小中一貫教育の導入を図ることが新聞報道されました。関係者に対する事前説明もなく大きな混乱を招いておりました。

保護者・関係者の理解が不十分であれば、これまでの教育レベルや実績が低下するのではと危惧するところです。内容の説明を求めます。

教育長答弁 本町が目指す小中一貫教育は、その形態は併設型で、現在の小学校と中学校をそのまま生かして構成されるものです。

小中一貫教育導入の説明は、学校だよりや参観日等の機会に説明の場を設ける予定です。

今後、より良い教育活動が展開できるよう努めます。

再質問 小中一貫教育の具体的な内容説明とともに、地域住民との懸け橋となる少年の文化やスポーツ活動における指導・監督者のほとんどが役場職員や教員のボランティアによるもので、その評価や待遇改善等についての見解を求めてます。

教育長再答弁

一貫教育の内容は、これまでのコミュニティスクールの継続と、今後、一年をかけて小中連携の強化及びキャリア教育や9年間を見通したカリキュラムの作成に取り組みたいと考えております。

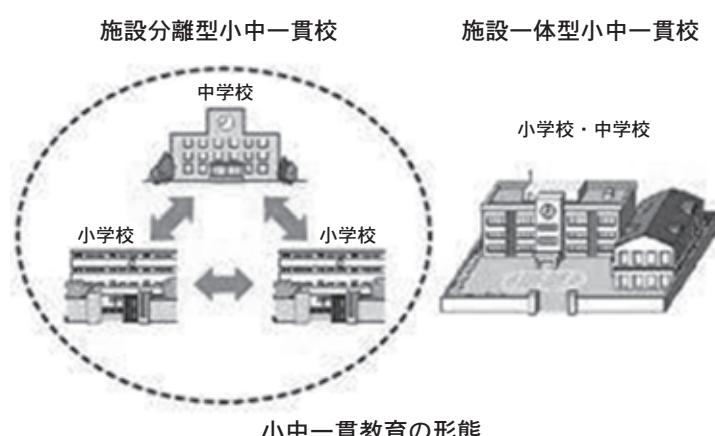
次に、少年の文化・スポーツ活動

ですが、中学校では、今年度から国際部活動指導員配置促進事業を活用して休日の部活動に対して手当の支給であるとか、地域のスポーツ活動では、多様な方が指導者に就いて行われるよう報酬等も含めて今後考えて行きたいと思います。

町長答弁 小型除雪機の貸出状況は、2台の貸出を募集しましたが、1町内会で1台のみの貸出となつており、残る1台は申込みがありません。社協による除雪サービスは、申込みが39世帯で32名の協力員により実施されております。

再質問 除雪機の貸出要綱を見ると借りることが困難な条件となつております。今後、誰もが利用できる制度に改善していただきたいと思います。

町長再答弁 今回試験的に実施したこともあり、次年度に向けて皆様の役に立つよう検討させていただきました。



小型除雪機での除雪作業

質問 小型除雪機の貸し出し並びに社協による福祉除雪の状況は

質問 当町では、近隣自治体に先駆け小型除雪機2台の無料貸出しを実施しておりますが、この申請状況及び福祉除雪サービスの対応状況について報告を請求します。

森國孝芳 ■ 議員



問

中央市街地の空洞化対策について示して下さい

答

接続道路と平面接続するので、市街地が衰退するとは限りません

質問 中学校は2辺を農地に囲まれています。以前、南5条通りを延

中学生の安全確保のための
町道新設計画を

採用基準は、面接試験において積極性、協調性等を評価し、パソコン能力や専門職にあつては、資格の有無等により判断しています。

任用の期間は6か月以内で、更新も6か月以内としています。

現場の意見を無用とする理由を示して下さい。

教職員には校長や教頭から説明を行い、意見を聴取しています。

教育委員会で決定した後、報道機関から取材を受け、情報提

質問 臨時職員の中には、長期的に継続任用される一方で、短期間で解雇される方もいます。基準が透明でないとの指摘があります。

採用基準、方法等について示して下さい。

小中一貫教育について

質問① 教育長は次年度から小中一貫教育を実施しようとしています。

調査によれば、この決定にあたり現場で教育に携わる教職員からの意見を求めていません。

現場の意見を無用とする理由を示して下さい。

教職員には校長や教頭から説明を行い、意見を聴取しています。

質問④ 議会議員は、小中一貫教育の実施決定をについて、1月中の新聞報道で知りました。

現場教育を軽視し、議会を無視した一方でマスコミによる喧伝を優先しなければならない理由を示した下さい。

質問② 町長は議員協議会で中央市街地の空洞化について「別枠の対策」が必要であると述べられます

が、それは如何なるものですか。

町長答弁 接続する道路は平面交差となるので必ずしも市街地の衰退を伴うものではないと考えています。

しかし、多くの方々を市街地に誘導してにぎわいを創造するために公共施設等の再編と集約化・花などによる景観形成、イベント支援等の取り組みを進めてまいります。

質問③ 小中一貫教育は、結局は学校の統廃合に繋がるのではないかとの声があります。杞憂に過ぎないとするのなら、理由を示して下さい。

教育長答弁 本町が目指す小中一貫教育の形態は併設型ですから、学校の統廃合とは関連がありません。

統廃合については、保護者、地域住民の意見を尊重した上で、必要かどうかを考えます。

質問④ 議会議員は、小中一貫教育の実施決定をについて、1月中の新聞報道で知りました。

現場教育を軽視し、議会を無視した一方でマスコミによる喧伝を優先しなければならない理由を示した下さい。

質問⑤ 教育委員会で決定した後、報道機関から取材を受け、情報提



南5条通り端から中学校側に終点を臨む

生出

（日本共産党）



問

無期転換ルールの法の趣旨は？

答

転換ルールを避ける雇い止は、法の趣旨に反する
(安倍首相答弁)

質問 TPPはサインされ、戸別所得補償制度は廃止されました。新潟県では、県独自の補償がされようとしています。北海道と国に復活の声を届ける必要があると思うが、考えを示して下さい。

個別所得補償制度廃止後、米農家をどう守る

町長再答弁 いかんともしがたい場面だと思っています。平成32年度から会計年度任用職員の法律が施行されますので、適正に対応して行きます。

再質問 「六ヶ月を勤務し職務を良好な成績で遂行したときは正式採用になるものとする」とあるのはどこに消えたのですか。162人の臨時職員の生活を守つて下さい。

町長再答弁 昨年11月の国会本会議で安倍首相は「無期転換ルールを避ける目的で雇い止めをすることは法の趣旨に照らして望ましいものではない」としておりますが、企業に対するものであり、一年以内の任用と更新を行なっている市町村には適用されないと考えております。

質問 12月議会の質問でも伺いましたが、無期転換にならない様にしていませんか。法の趣旨に照らして地公法22条第一項をどう理解しますか。

町長答弁 昨年11月の国会本会議で

安倍首相は「無期転換ルールを避け目的で雇い止めをすることは法の趣旨に照らして望ましいものではない」としておりますが、企業に対するものであり、一年以内の任用と更新を行なっている市町村には適用されないと考えております。

質問 東聖の児童クラブの実態を見る時、併用施設に限界があると思います。お互いに使用目的が違う場

児童クラブの専用施設を

町長答弁 できる限り支援してまいります。

教育長答弁 平成30年については、従前どおりの基準で算定するので、倍率の変更の考えはありません。

質問 生活保護費の生活扶助費の減額が予定されていますが、基準額と運動する就学援助費について前回同様、影響させないと見えますか。倍率の変更の考えはありませんか。

就学援助の給付水準はどうなりますか。

町長再答弁 平成23年から29年までに約10億3千万円が、直接支払いされました。無洗米施設等に必要な支援をJAと進めたいと思いま

してまいります。又、以前から要望がありました。無洗米施設等に必要な支援をJAと進めたいと思いま

町長答弁 東聖児童クラブは、クラブを2つに分けて運営しています。運営指針の面積基準は、満たしていますが、改善を計ります。

今年度増築を計画し、5月の補正予算にのせます。



世代間交流を目的としたぱれっと（旧東聖保育園）

大門 登・議員

問

深刻な地方の人口減少対策は

答

支援策を考える



質問 このまま何の対策を講じず

に放置すると最悪の場合には、地方の存続そのものが危ぶまれる事態になります。

町長答弁

平成27年度に「東神楽町

地方総合戦略」「地域別まちづくり計画」において設定された課題や目標

の解決に向けて取り組むことにより、地域コミュニティ活動の活性化を図つてまいります。

再質問

子供たちは教育を求めて都会に出ていき、働く場所がないため町内定住は少ないです。住民は「長

女が嫁ぎ、そのうち我が家は無くなる。それまでは老老介護である」といつています。この現状に対しても伺います。

また、木村副町長は、就任の挨拶で「今後50年を見据えた町づくり」と「地方の活性化をなくしては東神楽の発展はない」とのご見解ですが内容をお聞かせください。

町長再答弁 今年度においても住み替え等様々な手を打ちながら対応していく、地域が将来どうなるかを含め、皆さんとの議論を踏まえて今後検討したいと考えます。

木村副町長答弁 今年度、リフォーム補助金や未来につながる創成事業で予算が取れないか提案しています。雇用の場も確保できないと魅力

的な東神楽に戻らないので、制度の中身を職員と考えているところで

す。

として取り上げる考えはありませんか。

町長再答弁 無料化は非常に難しいので、出来る限り受けでもう施策を検討します。又、健康ふくし課で呼びかけたり、もしくは健康クラブを通じて受診を呼びかけたり、取り組みを強化していきます。



人口減少の進行している地域

質問 特定健診の無料化を

質問 高齢化社会に向かうので、健康で安心して老後を送れるよう

することが国保料に影響することになります。町民の命を守るためにも、受診を促す起爆剤に健診料の無料化をすべきと考えます。町長のご見解をお伺いします。

町長答弁 町では、既に二割相当分を負担しており、更に負担は現段階では難しいと考えます。将来予算を考慮しながら、検討してまいります。

再質問 町のどんな施策よりも町民の健康や命を守ることの方が一番大事なことではないかと考えています。あらためて町の重要施策の一つ

教育長答弁 教頭住宅も廃止になり、現在は、校長住宅のみとなりました。築30年超えている様ですが、今後の計画についての考えを教育長にお伺いします。

東聖小学校の校長住宅について。

再質問 緊急時には駆けつけできる体制になつており、学校管理上も支障はないので、校長住宅も廃止していく方向で考えているのですか。

教育長再答弁 校長住宅につきましては、今後改修していくかどうするのか、現在のところまだ未定です。将来どの様にしていくかまだ判断はしておりません。

■清野修一 ■議員



問 小中一貫教育は関係者の理解を得ているのか

答 わかりやすい説明をして参ります

教育長答弁 一つ目の質問、教育大綱では大まかな施策の方針のみを謳っています。具体的な施策や教育活動は、習熟度別学習、通級指導、放課後学習、主体的・主知的・対話的で深い学び体験学習やキャリア教育等を実施します。今後も、第8次東神楽町総合計画や東神楽町教育大綱のもと、学習に取り組む主体性を養えるよう、教育委員会と学校が一体となつて取り組みます。

2つ目の質問、小中一貫教育は、既存の小学校4校と中学校1校をそのまま生かして構成します。各学校の特色も反映させて9年間の教育目

において、施策方針では、児童教育、家庭教育・地域教育、そして生涯教育など町民皆さんが心豊かで育むことができる基本目標です。学校教育は、基礎的な知識と技能や課題解決の能力など学習するこどが児童生徒にとってなにより重要であると考えますが、この方針には書かれていません。なぜですか。

2. 小中一貫教育の推進では東神楽スタイルとしていますが、他方の事例との違いと特徴はありますか。また、保護者や地域の方たちさらに教職員の方たちには十分な理解を得ていますか。

再質問 東神楽町の教育大綱は他市町村と比べると箇条書きになつてとてもわかりやすく簡潔です。基礎的な知識と技能、体力、課題解決の能力を育むことなどの一文を追加することは確かに学力の育成につな

標を設定し、系統性を確保した教育課程の編成や指導及び授業方法を策定します。また、事業の目的や内容としては、学力や体力の向上だけではなく、生徒指導や特別支援教育について、小中一貫教育の利点を生かした取り組みが特徴です。また、小学校における専科指導、小中学校相互の乗り入れ指導や交流体験学習の拡充も図ります。教職員に対してもは、平成29年度前半から、校長会議や教頭会議でこの推進について説明をおこない意見を聴取しています。また、各小中学校の教職員及び学校運営協議会委員に対する教育委員会からの説明を行いました。今後具体的な内容の検討には教職員も参画しますので、その中で理解を得ながら編成作業を進めます。保護者には、学校だよりでの情報提供のほか、全校参観日等の機会に説明の場を設ける予定です。また、地域住民に対しては、町広報誌や学校だよりなど活用して、小中一貫教育の推進について、わかりやすい説明をします。



改定された教育大綱

教育長再答弁 教育大綱は施策の骨子・目標を簡潔に記述したものであり大きくなくくりの中で「特色ある教育推進や確かな学力の基礎と生きる力を育む教育活動を推進します」ということを抱合されて表現しています。小中一貫教育の具体的取り組みは、小学6年の学習の到達度を中学1年で学ぶことや中学校の方から小学6年に先んじて学ことなどの取り組みを行います。さらには、学校の垣根を越えた教育活動も取り組みます。小中一貫教育についてですが、すでにいじめ問題や不登校問題などは対策に取り組んでおります。

がることであつて重要なと考えます。小中一貫教育についてですが、すでにいじめ問題や不登校問題などは対策に取り組んでおります。

竹久美紀恵 ■ 議員



問

認知症を正しく理解し住み慣れた地域で暮らせる対策を

答

認知ケアを総合的に取り組みます

ります。総合的な取り組みや啓発を行ってまいります。



大人向けの他、
小・中学生向けの教材

ます。しかしながら事だと考えます。

町長再答弁

えがあれば、認知症になつても住み慣れた地域で、自分らしく暮らすことは可能です。本人の心に寄り添つた支援のため、今から、小・中学生・高校生にも啓発推進をお願いします。

再質問 近い将来団塊世代全てが75歳になり、超高齢化社会となります。家族と地域、専門機関などの支

援所と地域包括支援センターによる認知初期集中支援チームを組み、症状に応じた医療・介護を関係機関と連携し、支援の強化を図っています。

町長答弁

29年5月に、株エーザイとの認知症支援に関する連帯協定を組みました。同じく7月に町立診療所と地域包括支援センターによる認

知初期集中支援チームを組み、症状に応じた医療・介護を関係機関と連携し、支援の強化を図っています。当町ではどのような対策を行っていますか。

居場所づくり・大人力フェスティバルと子ども食堂の必要性



「カフェ ひとやすみ」がオープンしました

啓発は大事だと思いまます。しかし、認知にならない取り組みも大事だと考えます。総合的な取り組みや啓発を行ってまいります。

町長答弁 地域の人でつくるサロン活動やカフェ活動をしている11団体120名に対し、定着や充実を図るため助成を行っています。

今後も地域の住民による多様かつ活動的な居場所づくりが推進できるよう生活支援コーディネーターを配置し、関係機関と連帯しながら、参加者の助け合いや学びの場として一層魅力的な居場所づくりに取り組んでまいります。

町長答弁 地域社会との繋がりの希薄化が大きな社会問題になつているなか、子どもや高齢者・障害者等が安心して暮らせるための「居場所づくり」や子どもの貧困・学力低下の問題対策としての学校でもない家庭でもない第三の居場所づくりを地域で支えていく必要性があります。この活動が長く継続していくには行政の理解と支援が必要不可欠と考えます。

旭川空港民営化に伴う町の現状と空の駅の状況は

質問

旭川市議会の空港民間委託調査特別委員会は周辺自治体及び住

民の意向を空港運営に反映させ、特性を生かしながら地域企業の活用・地域経済の普及効果をもたらすと示しています。国際線ターミナルの増築によるインバウンド効果や地域高規格道路の拡張工事も視野に入れ、東神楽町独自の道の駅「空の駅」が必要と考えます。

町長答弁 平成32年10月に民間委託する方針です。国際ターミナルビルは本年11月のオープン予定で、既存施設のフレドコート・商業エリアは平成31年を予定しています。地域高規格道路の工事は順調に進められております。

また、路線やインター・エンジの設置場所は現在のところ決定されておらず、今後、「空の駅」構想は事業の進行を見据えるとともに、本町の活性化や地域振興につながる取り組みを具体的に検討してまいります。

木村副町長答弁 実際に色々な事例を見る中で、道の駅を作れば成功するものではなく、空港や民間の活力を使う方法などを念入りに検討調査研究を進めています。

山口千春・議員

問

昨年12月のひじり野北における断水について

答

緊急性が高く、早朝でもあるので予告なしにロック断水を実施しました。



質問

12月10日、日曜日早朝にひじり野北2条1丁目で起きた断水ですがこの原因は、休日だったあの

日、住民からの一報はどう処理されましたか、また復旧までの経緯の説明を求めてます。

復旧までの間、断水している家庭でペットボトルを配った家庭と何もなかつた家庭があつたと聞いているがなぜ対応が分かれたのか、断水した地域を把握していなかつたのか。今回の断水に関する質問しますが、今回の断水に対する対応はどうなつていますか

- ・住民からの夜間、休日の緊急の通報に対する対応はどうなつていますか
- ・断水が長期化した時の住民への給水体制は

町長答弁

水道管直下に玉石があったつており、そこに何らかの力が作用した結果、ひび割れが発生し大量の漏水が発生しました。

朝4時30分頃、住民からの一報が

あり守衛より担当へ電話連絡され、その間に「水圧が低い」と連絡が一件あつたのでひじり野全域パトロールを実施し、業者へ対応準備を依頼しました。5時過ぎに道路上に

水道水が噴出している箇所を発見し、ひじり野全域に影響が出ているので予告なしにロック断水を実施し

ました。

ロック

断水の

影響範囲

の18世帯

には飲料

ペットボ

トルを配

布しまし



早朝から行われた復旧工事

質問

農家の空き家へ開業希望者を積極的に受け入れるべき

ました。

プロッ

ク断水

の影響範囲

の18世帯

には飲料

ペットボ

トルを配

布しまし

た。その

後ロック

断水に影響のないはずの

家庭から「水が出ない」との問い合わせが相次ぎ、問い合わせのあつた家庭にはペットボトルを配布しながら調査を実施しました。その結果空いているはずの止水栓が閉まっています

たことで無関係な68世帯も断水となつていてことから、直ちに通水を開始しました。

漏水復旧については7時から工事を始め、9時30分頃に復旧通水を開始し、漏水に関係なく断水した家庭にはお詫びの文章を配付しました。

夜間休日の対応ですが、役場守衛

により建設水道課長または担当者へ電話連絡が入ることになつており、職員募集や業者へ連絡をします。

断水長期化の備えですが、2トン

給水タンクと10リットル給水袋を備蓄してあります。

ため、農家住宅等を活用して飲食店など魅力的な店舗を増やしていくことが、地域活性化や地域振興につながるものと考えています。

今後は農山漁村滞在型余暇活動のための基盤整備の促進に関する法律に基づく計画を策定し、グリーンツーリズムに必要な施設について北海道の認可基準などに基づき許可できるように対応していきます。また市街化調整区域における建築物の用途変更については、国土交通省の開発許可制度の運用指針の改正に伴い許可の運用を弾力化するよう北海道と協議して参ります。

丸田 隆嗣 議員

問 森林公園のリニューアルについて縮小も視野に入れるべきかと思いますが

答 事業期間や内容について柔軟に取り組んでまいります



又維持管理者についても
指定管理者もいるわけ
で、維持管理費もかか
らないよう



リニューアルが進む森林公园

質問 指定管理者の前年度（28年度）の収支決算書の提出もしくは、収支をお聞かせください。

町長再答弁 花の駅も取り込みながら考えていくたいと思います。

に、本町の種と実セレクトの新商品の開発と、まちのPR動画の作成等に取り組んでまいります。

町長答弁 町の実質的な負担が少なくなるように考えており、観光動向や顧客ニーズなどを見極めつつ、町全体の他の事業との優先順位を考えながら、事業期間や内容について柔軟に取り組んでまいりたいと考えます。

質問 観光については、森林公園が中心となると思いますが、リニューアルに20数億円をかける計画ですが、多くの町民から疑問がよせられています。縮小も視野に入るべきかと思いいますが、町長の考え方をお聞かせ下さい。

然考へなければいけないと思つております。

質問 森林公園周辺に民間で観光農園をしていますが、町の対応をお聞かせ下さい。

町長答弁 イチゴやブルーベリーの果実を摘み取らせる内容で観光農園を開設されていることは、承知していますが、町として特段の対応をしているわけではございませんが観光マップの掲載などの支援を検討してまいりたいと考えております。

再質問 計画等聞きながら町として何ができるか検討して下さい。

町長再答弁 支援等が必要になれば、その都度考えていきたいと思います。

町長再答弁 町の責任と指定管理者の努力も必要だと思います。しっかりと運営できるように協議はしていくたいと思っております。

再質問 (株)アンビックス（健康回復センター）は黒字でした。（有）ブルーメン（農村公園、森林公園）は赤字でした。指定管理者が赤字の場合は、町と協議する必要があると思いますが、協議したことありますか、又町にも責任があると思います。これについては、社会福祉協議会等他の指定管理者も同じだと思います。町長の考え方をお聞かせください。

質問 森林公園周辺に民間で観光農園をしていますが、町の対応をお聞かせ下さい。

町長答弁 イチゴやブルーベリーの果実を摘み取らせる内容で観光農園を開設されていることは、承知していますが、町として特段の対応をしているわけではございませんが観光マップの掲載などの支援を検討してまいりたいと考えております。

再質問 計画等聞きながら町と/or>何ができるか検討して下さい。

町長再答弁 支援等が必要になれば、その都度考えていきたいと思います。

町長再答弁 町の責任と指定管理者の努力も必要だと思います。しっかりと運営できるように協議はしていくたいと思っております。

再質問 (株)アンビックス(健康回復センター)は黒字でした。(有)ブルーメン(農村公園、森林公園)は赤字でした。指定管理者が赤字の場合は、町と協議する必要があると思いますが、協議したことありますか、又町にも責任があると思います。これについては、社会福祉協議会等他の指定管理者も同じだと思います。町長の考え方をお聞かせください。

議会活動



志比内さくら館 カフェスペース

今年度は公的施設のリニューアルが進みました。地域住民の活動に広く利用していただきたいと思います。特に、ふれあい交流館のリニューアルに際しては、地域の皆様、利用者の意見を取り入れ、理事者側との議員協議会において、利用者の立場に立った内容・施設の構築を第一に検討したものです。施設内には、広々とした多目的スペースや町民の交流の場、更に書籍を充実した図書室など、快適な交流館施設となりましたので、皆様の利用を期待しております。

第1回定例会議案審議

主な議案

平成30年度一般会計予算	予算等審査特別委員会の特集（2～4ページ）に詳しい解説があります
平成30年度国民健康保険特別会計診療施設勘定予算	
平成30年度公共下水道特別会計予算	
平成30年度水道事業会計予算	政務活動費を年額12万円に改定
政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例	特別職報酬等審議会の答申を受け議員報酬を3%引き上げ
議會議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	融資政策の対象に、新たに創業に着手するものを加える
中小企業振興条例の一部を改正する条例	新町団地の建て替えに伴い一部区域の変更
町の区域の変更の件	主に事業費確定による諸経費の減額
平成29年度一般会計補正予算	診療報酬等見込額による補正及び医薬材料費等の減額
平成29年度国民健康保険特別会計診療施設勘定補正予算	使用料の減額、事業費の減額補正等
平成29年度公共下水道特別会計補正予算	事業費の減額補正等
平成29年度水道事業会計補正予算	アルティモール内の遊戯場の使用料の一部見直し
子ども屋内遊戯場設置及び管理条例の一部を改正する条例	在宅老人デイサービスセンターのサービス提供にかかる規定の一部を改正
在宅老人デイサービスセンター条例の一部を改正する条例	露店及び興行等のために利用する際の料金・規定を見直し、変更
農村公園条例等の一部を改正する条例	都市公園法施行令改正に伴い条例改正
都市公園条例の一部を改正する条例	新町団地及び北2線道路の整備に伴い路線の認定、起終点の変更
町道路線の認定及び変更の件	八千代志比内線整備事業、志比内小学校教員住宅整備事業の事業費の増額
辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更の件	



図書室リニューアル（絵本の読み聞かせ）



4月2日 オープンセレモニー

議会の動き

1月5日以降

委員会

開催日	開催場所	会議の名称・内容等	出席・参加者等
1月16日	委員会室B	議会広報常任委員会（第1回）	委員長・委員
2月23日	委員会室B	議会運営委員会（第1回）	委員長・委員・議長
3月6日	委員会室B	議会運営委員会（第2回）	委員長・委員・議長
3月19日～20日	本会議室	予算等審査特別委員会	委員
3月20日	委員会室A	議員協議会（第6回）	議長・議員
4月26日	委員会室B	議会広報常任委員会（第3回）	委員長・委員

歳入の主な補正	内 容	議 案	日 時
・歳入の主な補正	平成29年度東神楽町一般会計補正予算	議案	平成30年2月1日
・行旅死亡人等取扱費用負担金	・東神楽町ふれあい交流館条例の一部改正		
25万8000円	・東神楽町応援クラウドファンディング		
寄附金50万円	・除雪費2005万円		
・ふれあい交流館図書購入費124万4000円	・東神楽小学校防犯カメラの修繕		
120万円			

議長・議員

開催日	開催場所	会議の名称・内容等	出席・参加者等
1月5日	役場前ほか	東神楽消防団出初式	議長・議員
1月7日	総合福祉会館	東神楽町成人式	議長・議員
1月10日	総合福祉会館	東神楽町新年交礼会	議長・議員
1月28日	東神楽町	志比内地区交流センター落成式	議長・議員
2月1日	本会議室	第1回臨時会	議長・議員
2月1日	委員会室A	議員協議会（第1回）	議長・議員
2月6日	旭川市	道北地方森林・林業・林産業活性化促進議員連絡会政策研究会	議員
2月23日	委員会室A	議員協議会（第2回）	議長・議員
2月28日	議員控室	議員協議会（第3回）	議長・議員
2月28日～3月20日	本会議室	第1回定例会	議長・議員
3月7日	東川町	大雪葬斎組合・大雪地区広域連合議会全員協議会	議長・副議長・議員
3月9日	議員控室	議員協議会（第4回）	議長・議員
3月22日	美瑛町	一部事務組合・大雪地区広域連合議会定例会	正副議長・組合議員
3月26日	東神楽町	地方創生セミナー	議長・議員
4月2日	東神楽町	ふれあい交流館リニューアルオープンセレモニー	議長・議員
4月6日	東神楽町	町内小中学校入学式	議長・議員
4月9日	東神楽町	東聖こばと幼稚園・東神楽幼稚園入園式	議長・議員
4月20日	東神楽町	東神楽交番開所式	議長

第1回 臨時会

討論の順序

反対

賛成

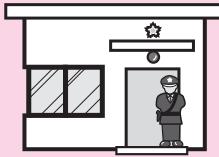
討論とは、議案に対する「賛成・反対」の論議とその理由を述べて、他の議員を自己の意見に賛同させることを目的とする発言。

知識
議会で行われる
「討論」とは

「討論一人一回の原則」：同一議員が同一議題を、一回限り賛否の意見述べることができる原則。
一度討論を行った者は、他者の発言を述べることはできない。

「討論交互の原則」：賛否の討論を公平に行わせるため、賛成者と反対者を交互に発言させる原則。
説明者の賛成論が強調されないように、議長は、最初に反対者を発言させ、次に賛成者と反対者となるべく交互に指名して発言させる。

駐在所



24時間体制 交番開所

志比内駐在所・東神楽駐在所の老朽化と地域住民の要望により、中央地区に交番が新設されました。

警察官も4人に増え、地域住民の要望、意見等にきめ細やかな対応が出来るようになり、24時間体制で緊急時には迅速な対応も可能になりました。又、所内には地域住民が気軽に立ち寄つて頂けるようになるとミニティルームも設置されま

署長竹中氏のご挨拶
駐在所が交番に変わりました！



した。是非、地域の身近な交番として活用して頂けますように願っております。

(左から)

署長……竹中氏
部長主任……池端氏
班長……本庄氏
巡査……金谷氏

住民の皆さまが、会議の状況を直接見聞きできるよう、本会議室には傍聴席が設けられています。
◎次回の議会は6月20日(水)の予定です。

**議会を傍聴して
みませんか？**

寄付行為の禁止

議員は、選挙区内にお金や物を送ることや文書による挨拶行為等が法律で禁止されています。

また、町民の皆さんのが寄付を求めてもいけません。

ご理解をお願いします。

■議会広報常任委員会

委員長	竹久美紀恵
副委員長	山口 千春
委 員	渡辺 一志
" "	森國 孝芳
伊藤 一乗	生出 栄